



全国学力学習状況調査 結果集約

数学、国語、英語の平均正答率 県・全国を上回る

文部科学省が4月末に全国の中学3年生を対象に実施した「全国学力学習状況調査」の、本校の3年生の結果分析が整いましたので次の通りお知らせします。どの教科も神奈川県や全国の平均正答率（英語は平均スコア）を上回り、日頃の学習の成果が現れました。なお、生活習慣や学習環境についても次にまとめますので、今後の生活や学習の改善にご活用ください。

	数 学	国 語	英 語
平均正答率	全 国 57%	全 国 64%	全 国 49.9スコア
平均スコア	神奈川県 59%	神奈川県 65%	神奈川県 52.5スコア
	本 校 62%	本 校 66%	本 校 52.9スコア
課 題	・計算問題等の知識は定着しているが、要点をまとめて自分の言葉で説明することが苦手傾向である。	・読解問題よりも、語句に関する問題の正答率が低く、知識や技能がやや弱い傾向である。	・自由英作文や条件付英作文が苦手。自力で英文を組み立てる活動の経験不足が感じられる。

生活習慣・学習環境 調 査

○「学校に行くのが楽しい」「自分には良いところがある」「先生がよいところを認めてくれる」の質問において「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と答えた生徒は9割近くいる
○9割近い生徒が朝食を食べている。

▲2割強の生徒が寝る時間が不規則である。

▲平日にSNSや動画視聴2時間以上の生徒が7割以上いる。4時間以上の生徒は約3割いる。

▲「親や家族と悩み事を話しますか？」という質問には、「年に1・2回」「ほとんどない」「全くない」と回答した生徒は、約4割いる。

▲「先生や学校にいる大人に悩み事を相談しますか？」という質問において「どちらかといえばあてはまらない」「あてはまらない」と答えた生徒は、約3割いる。

優秀賞 連発

読書感想文&歯の保健標語

第72回青少年読書感想文全国コンクールの「相模原市審査会」が行われた結果、中学校の課題分野において、優秀賞が2点選出されたうち1点が本校2年生男子の感想文でした。この感想文は相模原地区代表として県大会へ推薦されるそうです。

また、相模原市の「歯の保健標語」応募会においては本校3年生男子の標語が市内2点中の1点の優秀賞に選ばれ、相模原市教育委員会の教育長及び学校保健会の会長から表彰され、市の代表として県の審査会へ推薦されるそうです。大変優秀な成績を収めました。

寄贈 テント

PTA 本部会の皆様より

PTA本部会の皆様方から、日除けテントを寄贈していただきました。これは、学校祭の体育部門練習や体育の授業、部活動等の校庭で活動する際の熱中症対策として、PTA予算「防災対策費」の中から寄贈していただいたものです。保護者の皆様からのご厚意としてありがたく頂戴し、有効に活用させていただきます。

なお、学校祭準備・運営においては、PTA本部の皆様方を初めてとして、多くの保護者の皆様方にお手伝いを賜り心から感謝申し上げます。今年度もお世話になりますよろしくお願いします。